

～ にいがたし元気力アップ・サポーター制度 ～

転換交付金のアンケート調査 集計結果

1. 調査概要

(1) 調査目的

平成25年10月より全市で開始した「にいがたし元気力アップ・サポーター制度」に関する意見等を把握し、今後の制度運営への基礎資料とするもの。

(2) 調査対象及び対象数

【対象】

令和8年2月末時点でサポーター名簿に登録されており、活動継続意向のある者

【対象数】

872名

(3) 調査期間及び方法

【期間】

令和8年3月下旬から令和8年5月末日まで

【方法】

令和8年3月に翌年度の活動手帳等と一緒に郵送でアンケート用紙を配布し、転換交付金申請書の提出時に各区社協の窓口で回収

(4) 回答結果

回答者数：410名 （回答率：47.0%）

（参考：転換交付金申請書提出者：503名）

※構成比(割合)の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、個々の集計値の合計は必ずしも100%とならない場合があります。

2. 集計結果

問1. サポート活動をしている期間を教えてください。 ※ひとつを回答

項 目	回答数	割合
① 5年以上前から	166	40.5%
② 3年～5年くらい	63	15.4%
③ 1年～3年くらい	92	22.4%
④ 1年未満	79	19.3%
⑤ まだサポート活動は行っていない	0	0%
⑥ 未回答	10	2.4%

活動の期間は、約4割が、「5年以上前から活動している」と回答。次いで「1年～3年くらい」と回答した方が多く、コロナ禍以後にサポーターになり、活動を始めた方と思われる。

問2. サポート活動を行っている頻度を教えてください。 ※ひとつを回答

項 目	回答数	割合
① 週に複数回	71	17.3%
② 週に1回程度	127	31.0%
③ 2週に1回程度	79	19.3%
④ 月に1回程度	77	18.8%
⑤ その他	49	12.0%
⑥ 未回答	7	1.6%

活動の頻度は「週に1回以上」という回答が約半数で、高頻度で活動をしている方が多いと考えられる。また、⑤を選択した方のうち、年に数回、数か月に1回というように、自分のできるペースで活動を行っている方もいる。

問3. サポート活動の実施内容を教えてください。 ※複数回答

項 目	回答数	割合
① レクリエーション指導、参加支援	9 8	2 3. 9 %
② お茶だし、配膳・下膳の補助	5 1	1 2. 4 %
③ 喫茶などの運営補助	1 4	3. 4 %
④ 散歩、退出、館内移動の補助	1 7	4. 1 %
⑤ 模擬店、芸能披露など行事手伝い	4 2	1 0. 2 %
⑥ 入所者、利用者の話し相手	1 1 6	2 8. 3 %
⑦ その他職員と共に行う補助的活動	1 8 5	4 5. 1 %

レクリエーション指導、芸能披露、話し相手など、多岐にわたる内容でサポート活動が実施されている。また、⑦を選択した方のうち、図書館で書架整理を行っているサポーターが多く見受けられた。

問4-1. 普段サポート活動を行っている施設を教えてください。 ※頻度の高い3施設程度

施 設	回答数
図書館	6 8
デイサービス	4 8
生涯学習センター	2 4
グループホーム	1 4
特別支援学校	1 1

など

問4-2. 普段サポート活動を行っている施設以外からも要望があった場合に、活動サポートをすることができますか。

項 目	回答数	割合
① サポート活動をすることができる	1 4 9	3 6. 3 %
② サポート活動をすることができない	7 4	1 8. 0 %
③ どちらともいえない	1 6 3	3 9. 8 %
④ 未回答	2 4	5. 9 %

複数の施設でボランティアをするサポーターが多数見受けられた。さらに、約4割の方が、要望があった場合に「サポート活動をすることができます」と回答している。

問5. 本制度を利用して、サポート活動を始める前と現在では、健康面・精神面・日常生活に変化はありましたか。 ※複数回答

項 目	回答数	割合
① 生活に張り合いが出た	2 2 8	2 2. 8 %
② 健康につながっている	1 7 3	1 7. 3 %
③ ポイントが励みになっている	1 0 2	1 0. 2 %
④ ボランティア活動の回数が増えた	6 3	6. 3 %
⑤ 外出の機会が増えた	1 5 3	1 5. 3 %
⑥ 人との交流が増えた	2 3 9	2 3. 9 %
⑦ 特に変化はない	3 1	3. 1 %
⑧ その他	1 0	1. 0 %

(皆様からのご意見)

- ・以前から編み物や工作が好きで作っていたので、利用者様が喜んでくださるのはうれしく思います。
- ・子どもたちとふれあい、たくさんのパワーをもらって、楽しんでいます。
- ・活動先での身だしなみに気をつけるなど、適度な緊張感により生活にめりはりが生じている。
- ・施設利用者と会話ができ、楽しみの一時でした。

人との交流が増えたという回答が多く、この活動を通じて、社会参加の機会が創出されていることが伺える。また、健康面、精神面にプラスの影響があったとの回答も多くみられた。

問6. 転換交付金は、現行では寄付を除き“現金のみ”の交付としていますが、どのような交付方法を希望しますか。 ※複数回答

項 目	回答数	割合
① 今まで通りの現金(振込)	343	81. 5%
② 新潟市共通商品券	32	7. 6%
③ りゅうと乗車ポイント	14	3. 3%
④ Paypay などの電子マネー	19	4. 5%
⑤ その他	13	3. 1%

交付方法は、8割以上の方が「今まで通りの現金(振込)」という回答であった。電子マネーを希望する方は僅かであった。

問7. 「元気力アップ・サポーター制度」の評価を教えてください。 ※各ひとつを回答

項 目	回答数	平均値
① 制度について	376	4. 3
② 説明会について	340	3. 9
③ 受入協力機関について	353	3. 9
④ ポイント制度について	361	4. 1
⑤ 交付金について	347	4. 1

前年度と同様に、各項目とも平均 3.9～4.3 と概ね良い評価との回答であった。

元気力アップ・サポーター制度についての意見・感想 （一部掲載）

（活動に関する意見・感想）

- ・自分が出来る事をやらせていただける場所（教室）がある事に感謝です。
- ・私も高齢者となったので力が段々弱まって、皆様にはあまり力になれないかな？と思っています。
- ・とてもよい制度だと思う。無理をせず、自分ができる曜日と時間を選べること、利用者様とのお話相手、一緒に歌い、私がハーモニカを吹いて楽しんでいます。また来てくださいねえ～と、ハイタッチとバイバイで元気をもらっています。
- ・父を亡くして、コロナもあり、自宅に閉じこもっていたところ、近所の方に誘われて参加することとなり、今現在、大変元気になりました。よかったです。
- ・高齢者に尊敬、学ぶ姿勢を持ち、私自身も健康が続く限り、サポーターを続けていきたい。
- ・活動先の職員や利用されているお客様との交流ができて、とてもよい制度と思います。また、福祉施設的环境や職員の労働環境が少し理解できているように思います。
- ・この制度に参加する前からボランティアはしていましたが、参加するようになってからは、ポイントがもらえるので参加の励みになって、もっと参加できるといいと思っています。
- ・今回も往復歩いて施設に行くことができました。足は達者になりありがたいです。また、利用者さんと会話の参考にと新聞にもしっかり目を通すようになりました。
- ・わずかな金額でも、「ヤッタ！」という達成感につながっております。1 か月 2 回行っていますが、皆さんの声「待っていたよ！」、職員さんからは「ありがとう」「お願いしますね」。笑顔にひかれていくのも一つの私の楽しみであります。
- ・私自身がまだサポーターになったばかりでよく理解してないところもあると思うが、施設の職員さんたちの対応がよく、利用者さんたちに喜んでもらっていて楽しいので、もっと参加してみたい。
- ・ボランティア活動は自分の将来と重ね合わせてみています。こんなことをされたら嬉しいとか嫌だとか考えて接するようにしたいと思います。

- ・秋から冬にかけて外出が減るので、外に出る機会になっている。まだ人の助けになっている事で、こちらも元気を貰っています。
- ・自分から参加するのは億劫な性格です。依頼待ちではなかなか回数も増えないのが現状です。
- ・受入施設の職員さんも親切に接して下さいます。入所者さんもお話相手を待ってられます。もっとボランティアが増えることが望ましいと思います。
- ・現在自分ができるボランティアでいろいろな人たちとの交流で毎回楽しんで社会参加しています。
- ・慣れないうちはどこまで手伝ってよいのか迷うことがあった。今は、気軽に聞けるようになってきた。
- ・70 歳まで、75 歳まで…と今は 80 歳までと生きる目標になり、張り合いを感じております。

(ポイント、転換交付金に関する意見・感想)

- ・その都度スタンプを押してもらうのは面倒。何か良い方法はないですか。
- ・受入期間によってポイントを押す基準がバラバラかもしれない。機関の職員に認知されないこともある。
- ・ポイント制度は活動の励みになって良いと思う。転換交付金は活動回数が少ない場合手続きが面倒くさいように思う。年で区切らず貯められると良いと思う。希望する時に交付されると良いのでは。
- ・ボランティアのつもりで行っているので転換交付金は必要ない。事務手数料がかかりあまり意味を感じない。
- ・ポイントの上限が 5,000 円となっていますが、もう少しアップしてほしいです。
- ・申請手続きですが、介護保険証や振込口座通帳は前回と変わらない場合、省略していただけるとありがたいです。
- ・「元気力アップ・サポーター制度」は、ボランティア活動の説明会受講で初めて知りました。活動実績は活動手帳のポイントで評価されるため、後に見直した際、自分自身の社会参加や地域貢献の励みになっていることを実感いたしました。

(その他の意見・感想)

- ・受け入れ先の本音とか意見も聞いてみたい。
- ・まだまだこの制度を知らない人が多いと思います。家から出すことを考えて、アピールしてください。
- ・私はすぐ近所の受入機関に行けたからよかったですが、交通機関を使っていこうとするとなかなかハードルが高い気がします。

アンケートにご協力いただきまして
ありがとうございました。